

#### (5) (仮称) 舞洲駐車場及び出入経路

(仮称) 舞洲駐車場は、来場者のパークアンドライドシステムを構成する万博会場の会場外駐車場として来場者の自家用車の駐車スペース（約 7,500 台）、万博会場との間を結ぶシャトルバスの乗降場所、トイレ他サービス施設等を設置する計画である。

(仮称) 舞洲駐車場は図 1.2.7 に示す範囲内の現況が裸地、草地または舗装地の箇所を候補に数か所に設置する計画である。

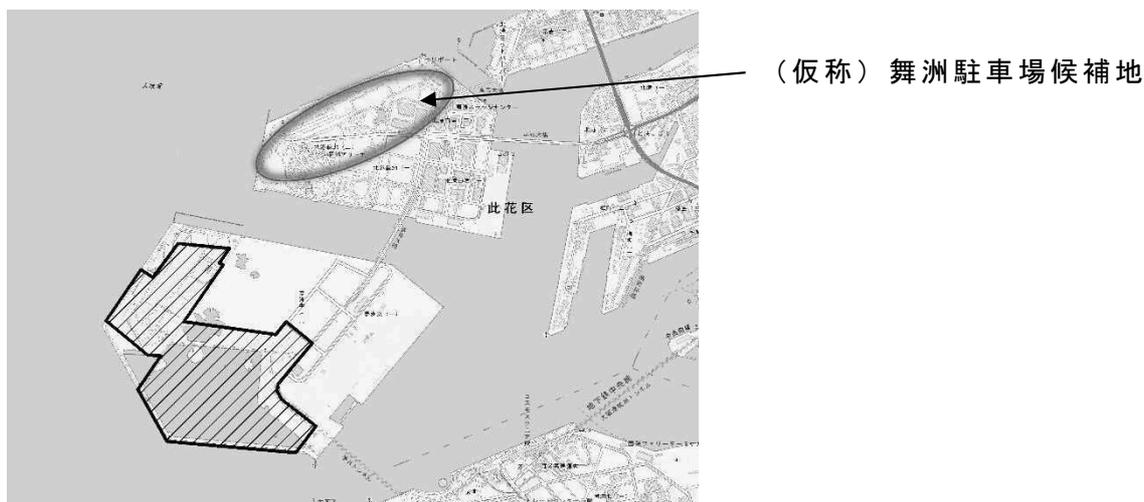


図 1.2.7 (仮称) 舞洲駐車場候補地の位置

(仮称) 舞洲駐車場を利用する来場者の乗用車の走行経路は、図 1.2.6 (p.10 参照) に示す経路のうち、阪神高速道路の湾岸舞洲出入口・淀川左岸舞洲出入口まで阪神高速を走行し、此花大橋を經由して(仮称)舞洲駐車場に至る経路を基本とする。ICT等の技術活用により湾岸舞洲・淀川左岸舞洲出入口利用者にインセンティブを付与するなどの方法により、この走行経路を利用するよう誘導することなどを検討している。

(仮称) 舞洲駐車場と万博会場との間のシャトルバスは、夢舞大橋を經由する。

### 1.2.5 事業計画

#### (1) 工事工程

##### 【会場】

会場整備は、大阪市による夢洲の会場予定地部分の埋立工事終了後に着手する。埋立形状は平地であり、会場整備にあたり大規模な掘削工事や盛土工事は想定されない。敷均し工事のあと、会場内の通路及び建築物敷地を整備し、地下配管等の埋設と路面舗装、各建築物敷地における建物建築や設備設置工事、緑地整備工事等を行う。

会期終了後には建築物及び設備等の撤去工事（解体または移設）を行い、一部建物はレガシーとして現地で再利用するための改修工事等を行う可能性がある。以上の工程は概ね図 1.2.8 に示すとおりである。

工事内容	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
敷均し・敷地造成工事	■			
建築・設備設置工事		■	■	
緑地整備工事		■	■	
(開催期間)				■
撤去工事				■

図 1.2.8 工事工程

##### 【(仮称) 舞洲駐車場】

現況はほぼ平地であり、整備にあたり大規模な掘削工事や盛土工事は想定されない。敷均しのあと、駐車スペースや通路等を舗装し、乗降場やサービス施設等を建設する。会期終了後には舗装及び施設等の撤去工事を行う。工程は概ね図 1.2.9 のとおりである。

工事内容	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
敷均し・敷地造成工事			■	
建築・設備設置工事			■	
開催・供用期間				■
撤去工事				■

図 1.2.9 工事工程

## (2) 工事関連車両走行ルート

会場整備工事に伴い、建設機材の搬入出、資材や設備の搬入、廃棄物の搬出等の車両の交通が発生する。撤去工事に伴い、機材の搬入出、再利用資材や廃棄物の搬出等の車両の交通が発生する。そのほか従事者の輸送等に伴う乗用車の交通も想定される。

基本とする交通経路は、図 1.2.10 に示すとおり住居地域への影響を抑制する観点から、可能な限り阪神高速道路を利用し、此花大橋、夢舞大橋を經由して会場予定地に至る経路とする。また、建設工事用車両の運行にあたっては、走行時間帯の配慮、運転者への適正走行の周知徹底、輸送体制の工夫などを行う計画である。なお、工事関連車両の走行台数削減を図るため、船舶による資材搬入等についても検討を行っている。



図 1.2.10 工事関連車両の主要な走行ルート